

操作手順

NiTi#25まで根管を拡大した後に――

- ① プラスチックチューブ(a)のラバーストップ(b)を調整し作業長を決めます。コールドスプレーでチューブ内のXP エンドフィニッシャーを冷やします。
- ② 回転モードにし、真っ直ぐな状態のXP エンドフィニッシャーをチューブから引き出します。回転モードをオフにします。
- ③ 真っ直ぐな状態のXP エンドフィニッシャーを根管に挿入します。
- ④ 先が根管に入ったら回転モードをオンにし、更に挿入します。根管洗浄剤を加えます。
- ⑤ XP エンドフィニッシャーをゆっくりと7~8mmの幅で動かし根管の先まで約1分間清掃します。この時、ファイルを根管から引き抜かないように気をつけてください。
- ⑥ 約1分後、回転モードのままXP エンドフィニッシャーを根管から取り出します。

▶ 少なくとも#25まで拡大形成を行った後にXP エンドフィニッシャーを用いてください。
▶ 複数根の場合は一番大きな根から処置を始めてください。
▶ 1分程度で根管全長の処置を行ってください。
▶ 根管腔はXP エンドフィニッシャーを根管へ挿入後、根管洗浄剤で洗ってください。

包装形態

XP エンドフィニッシャー **クリーニング用**
医療機器認証番号228AKBZX00040000 管理医療機器

21mm/25mm
#25/0%
#30/0%

#30は再根管治療後の根管に残ったガッタパーチャを清掃するのに適しています。

[1箱3本入]

関連商品

XP エンドシェーパ #30 根管形成用ニッケルチタンファイル
医療機器認証番号229AKBZX00014000 管理医療機器

根管形成後は4%のテーパがつきます。

種類：21mm/25mm/31mm
2%：#15,#20,#25,#30,#35,#40,#45,#50,#55,#60
4%：#15,#20,#25,#30,#35,#40,#50
6%：#15,#20,#25,#30,#35,#40

根管拡大用 [1箱3本入]

レイス エンジン用ニッケルチタンファイル
医療機器認証番号223AKBZX00075000 管理医療機器

種類：21mm/25mm/31mm
プリレイス：35/08(SS)
レイス：30/06
レイス：30/04
レイス：25/04
レイス：25/02 [各1本、計5本入]

●レイスイントロセット
種類：21mm, 25mm
プリレイス：35/08(SS)
レイス：30/06
レイス：30/04
レイス：25/04
レイス：25/02 [各1本、計5本入]

プリレイス 根管を上げる為の先端が尖ったアクティブチップ
医療機器認証番号223AKBZX00218000, 223AKBZX00220000 管理医療機器

- プリレイス(ニッケルチタン)
19mm #30/ 6%
#40/ 6%
#35/ 8%
#40/10%
- プリレイス(ステンレス)
19mm #35/ 8%
#40/10%

[1箱5本入]

レイス ISO 10 手用インストゥルメントに代わり、グライドパス(予備拡大)を行うエンジン用ファイル
医療機器認証番号223AKBZX00215000 管理医療機器

- レイス ISO10
21mm/25mm/31mm
#10/2%
#10/4%
#10/6%

[1箱5本入]

① 通常通り手用ファイルで作業長まで穿通します。 ② 予備拡大を行います。

予備拡大後はケースに応じたシーケンスで形成して下さい。

バイオレイス ISO40/04を基準に生態性と形態性を考えた根管拡大システム
医療機器認証番号223AKBZX00216000 管理医療機器

- バイオレイスベーシックセット
21mm,25mm,31mm BR0, 1,2,3,4,5 [1箱6本入]
- バイオレイスエクステンドセット
21mm,25mm,31mm BR6,7,4C,5C [1箱4本入]
- BR0(#25/8%) ●BR1(#15/5%)
[1箱6本入、19mm] [1箱6本入、21mm,25mm,31mm]
- BR2(#25/4%),BR3(#25/6%),BR4(#35/4%),BR5(#40/4%),
BR6(#50/4%),BR7(#60/2%),BR4C(#35/2%),BR5C(#40/2%)
[1箱6本入、21mm,25mm,31mm]

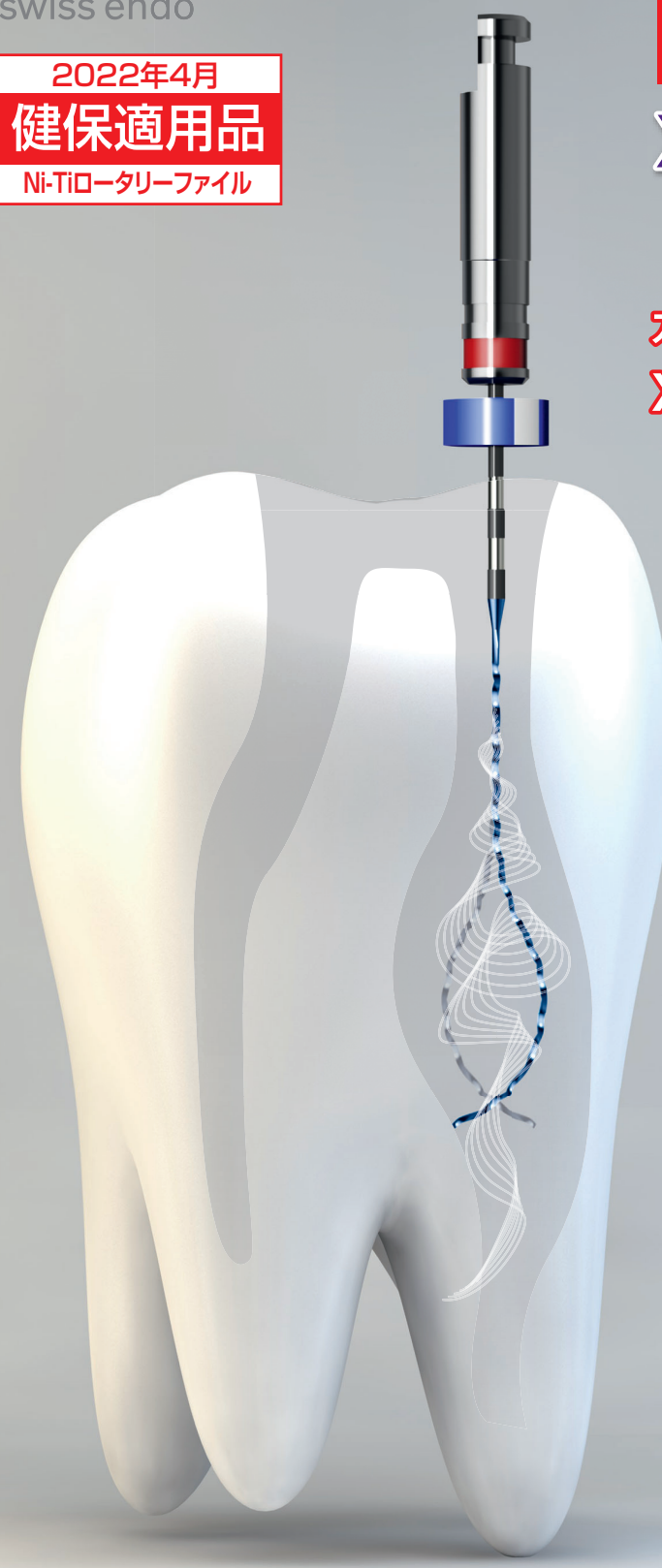
i-レイス 彎曲が強く細い根管の形成に使用
医療機器認証番号223AKBZX00219000 管理医療機器

- i-レイス 3本セット
21mm,25mm,31mm
#15/6%,#25/4%,#30/4% [1箱3本入]
- i-レイスプラス 4本セット
21mm,25mm,31mm
#20/2%,#25/2% [1箱4本入]
- R1(#15/6%),R2(#25/4%),
R3(#30/4%),R1a(#20/2%),R1b(#25/2%)
[1箱6本入、21mm,25mm,31mm]



2022年4月
健保適用品
Ni-Tiロータリーファイル

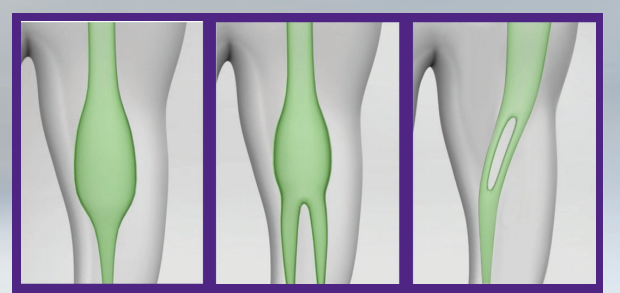
形状記憶 NiTi ファイル
XP エンドフィニッシャー



ガッタパーチャ除去用の
XP エンドフィニッシャー #30

複雑な根管形態にも
到達します

今まで諦めていた根管形態も
XP エンドフィニッシャーで解決!



白水貿易株式会社

〒064-0824 札幌市中央区北4条西20丁目2番1号 Nord 420BLD1F ☎(011)616-5814
 〒336-0017 さいたま市南区南浦和3丁目34番2号 ☎(048)884-3951
 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-11 千代田小川町クロス2F ☎(03)5217-4618
 〒464-0075 名古屋千種区内山3-10-17 今池セントラルビル2F ☎(052)733-1877
 〒532-0033 大阪市淀川区新高1丁目1番15号 ☎(06)6396-4400
 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-18-30 八重洲博多ビル5F ☎(092)432-4618
<https://www.hakusui-trading.co.jp/> 2022.4.P.3000 F19 Ver.1.2.1

形状記憶効果

XP エンドフィニッシャはNiTi金属の形状記憶特性を持っています。低温(根管外)ではマルテンサイト相(Mフェーズ)状態となりストレート形状ですが体温(根管内)にさらされるとオーステナイト相(Aフェーズ)時の分子記憶に従ってその形態を変化させます。回転時にAフェーズの形状であることにより、通常のファイルでは届かないところまで到達し、清掃が可能です。



低温に戻すと(Mフェーズ)、元のまっすぐな形状に戻ります。

素材

XP エンドフィニッシャはFKG社が独自に開発した金属 - NiTi Max Wire (Martensite-Austenite Electropolish Flex)- を用いて製造されています。この金属は異なる温度に反応し、非常に柔軟性があります。

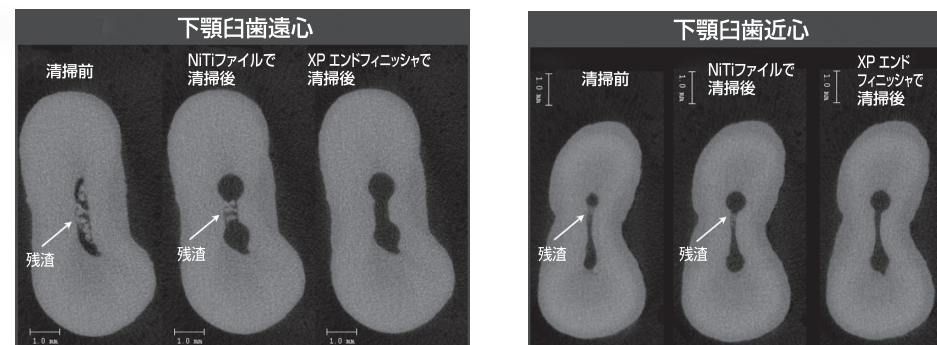
特徴

- ▶ 高い柔軟性と、直径6mm(同サイズのファイルの100倍の直径)拡張できる特性により到達不可能だった根管の機械的清掃を可能にしました。
- ▶ ゼロテーパーとM-A両フェーズ(FKGが独自開発した金属MaxWire)でのファイル操作が優れた疲労耐性を実現
- ▶ 根管形態に適合し象牙質を保存
- ▶ 残渣の一掃
- ▶ 数回の治療の中で使用する管内薬品の除去及び再治療の際の管内残留根充剤の除去

症例

【下顎臼歯を遠心-近心でスライスしたMicro CT画像】
35/04のNiTiファイルで拡大形成後、XP エンドフィニッシャで最終清掃を行った。

写真提供: Dr. Frank Paqué
Dr. Gilberto Debelian



遠心、近心とも、XP エンドフィニッシャで清掃後の画像には残渣は見られません。

回転数: 800rpm
トルク: 1Ncm

複雑な根管形成にも対応

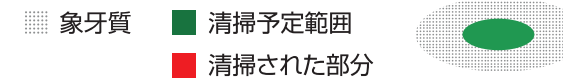
根管の仕組みは非常に複雑です。楕円形であったり、C状であったり、あるいは分離していることもあります。また、狭窄部が根管とつながっている場合もあります。複雑な根管の場合、通常のNiTiファイルでは十分ではありません。NiTiファイルは柔軟性には優れていますが円を描くだけで、根管内の特定箇所的確にファイルが到達させることは不可能です。数々の研究結果により従来のNiTiファイルでは根管壁の45~55%しかあたっていないということが明らかになりました。



XP エンドフィニッシャを使用すると

XP エンドフィニッシャは非常に柔軟性があり、直径6mmの範囲まで曲げることができます。これは同サイズのファイルより100倍広い範囲にあたります。このことにより到達不可能であった根管の機械的清掃が可能になりました。

【根管の断面図】



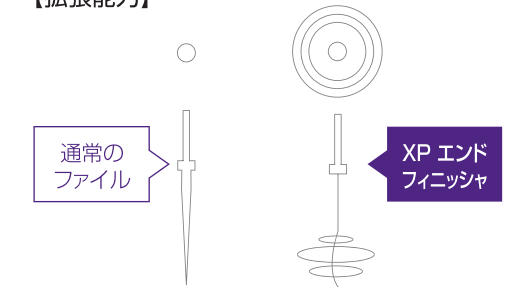
▶ 通常のNiTiファイルを用いた根管拡大形成



▶ 通常のNiTiファイルとXP エンドフィニッシャを用いた根管拡大形成

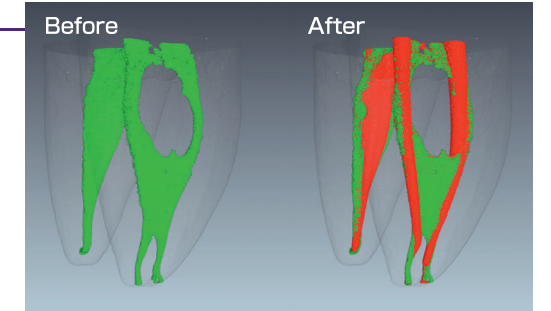


【拡張能力】

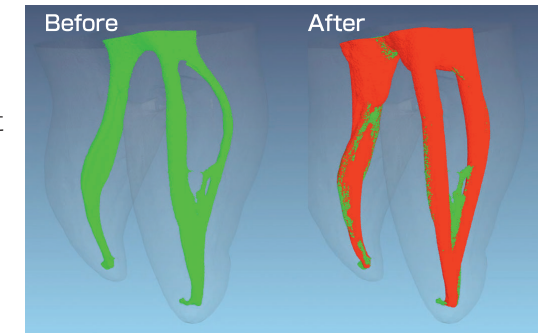


【3D Micro CT画像】

写真提供: Dr. Frank Paqué
Dr. Gilberto Debelian



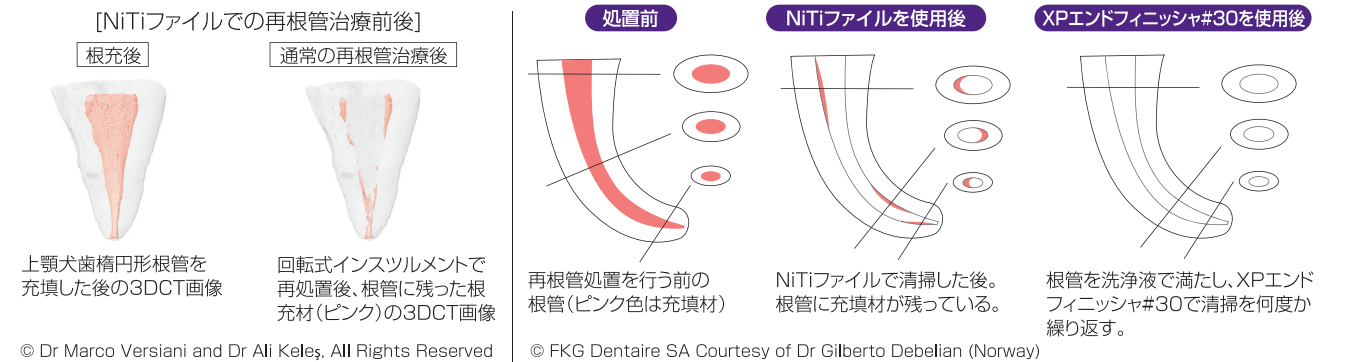
処置前の根管形態(緑)
通常のNiTiファイルが根管壁に接した部分(赤)



処置前の根管形態(緑)
NiTiファイル、XP エンドフィニッシャの両方を使用した場合に
ファイルが接した根管壁面(赤)

XPエンドフィニッシャ#30の使用目的

XPエンドフィニッシャ#30のコア径はXPエンドフィニッシャより大きいので、強度が幾分高く、根管壁にこびりついた根充材およびシーラーを除去するのに非常に効果的です。特に彎曲した部分や楕円の部分に有効です。その他、象牙質上の細菌除去、イリゲーション効果の向上に使用できます。



© Dr Marco Versiani and Dr Ali Keleş, All Rights Reserved

© FKG Dentaire SA Courtesy of Dr Gilberto Debelian (Norway)

症例

上顎第一小臼歯の再根管治療
30/.04のNiTiファイルで清掃し、
到達できなかったエリアをXPエンド
フィニッシャ#30で再清掃

写真提供: Dr. Gilberto Debelian

